



一般社団法人 亀岡青年会議所 2020年度スローガン

想いを紡ぎ未来を形に

～Always be a challenger!～

かめおか新世紀ビジョン2020

「世界に誇る環境先進都市(エコロジックミュージアムかめおか)」の創造



目次

～事業報告～ 2月例会 市民公開例会	1
～事業報告～ 第2回理事会・第3回理事会 京都ブロック協議会 2020年度会長公式訪問	2
～事業報告・事業告知～ 出向者報告(平井 巨君) 事業告知 新入会員紹介(近藤洋介君)	3
作麼生 (岡本愛生運営幹事の巻) WE B会議 仙人掌	4

2月例会

マスク着用でのセレモニー風景



楠理事長挨拶



2月誕生会員

二月二十日(木)、青少年共育委員会担当により十八時からガレリア亀岡にて二月例会が開催されました。

新型コロナウイルスの影響で、現在では自粛や中止、延期措置が取られています。この頃は初期段階で厚生労働省からも多くの方が集まるイベントや行事に対して注意喚起が発表されている状態での開催となり、一人ひとりが咳のエチケットや頻繁な手洗いを心がけ、会場の入り口にアルコール消毒液やマスクを設置するなどの対応をしました。運営側となる亀岡青年会議所のメンバー全員がマスクを着けての異なる雰囲気の中で例会がスタートしました。

その様な中、楠理事長が挨拶で『この様な大変な時期だからこそ自分たちに何が出るかを考えよう』と参加メンバーに訴えかけました。そして、来て頂く市民の方達を気持ちよく迎えらるようにと気を引き締めました。

市民公開例会「フィルタリングだけでは守れない」



嶋田亜紀様



江口昌道様



田村委員長

例会終了後十八時三十分から市民公開例会の受付を開始しましたが、新型コロナウイルスの影響なのか、目標に掲げていました市民一〇〇人を招くと言う目標には遠く及ばない動員での開始となりました。

講師にはNIT情報技術推進ネットワーク株式会社・大阪府教育委員会ネット対応アドバイザーの嶋田亜紀様と、社会福祉法人青葉学園理事長・龍潭寺住職(亀岡市)の江口昌道様を講師に迎え『フィルタリングだけでは守れない』と子供たちを健全育成に導く力とはをテーマにお話をいただきました。

嶋田亜紀様にはスマートフォンやSNSのトラブルから子ども達を守る方法をお話いただきました。初めて聞くようなアプリなども紹介いただき注意点など大変学びの多い機会となりました。

江口昌道様からは青葉学園に暮らす多くの子ども達の事例などから家族のあり方や親子の絆、子ども達を取り巻く環境の大切さを話していただき深く考えさせられる事となりました。

事業報告

第二回理事会

二月七日(金) JCLルームにて第二回理事会が開催されました。冒頭、楠理理事長から挨拶があり、第二回理事会では報告事項より、賀詞交換会について、来年度の賀詞交換会に繋がる意見交換や引き継ぎ事項の確認がありました。次に前回議事録承認に関する件、2020年公式スケジュール承認に関する件、事業計画書及び収支予算書承認に関する件の三点が審議事項として挙げられました。

ここ最近の新型コロナウイルスの影響から三月に開催予定をしていました、三LOM(乙訓JC、亀岡JC、船井JC)事業が延期になり、開催場所のキャンセルなどの予算について意見が挙がったり、懇親会の詳細などについて話し合われました。

東京オリピックが史上初めて一年を中途に延期になり、日本の経済にも影響が出るなか、早くこの新型コロナウイルス問題が落ち着くよう願います。(東京五輪は来年七月二十三日〜八月八日で合意)



鍵田委員長と関本副理事長

第三回理事会

三月六日(金) JCLルームにて第三回理事会が開催され、報告事項・審議事項・協議事項について議論が行われました。

報告事項において一月新年例会・一月通常総会は総務広報戦略委員会、賀詞交換会は人財創出委員会の各委員長が上程し審議通過をしました。

協議事項として六月例会開催(案)に関する件について、青少年教育委員会の田村委員長が協議上程され六月例会の趣旨を熱く答弁しましたが、理事役員から厳しい意見が投げられ、櫻井副理事長ともう一度再構築をして下さないと意見が出されました。田村委員長にとっては大変険しい上程となりました。

また、新中長期ビジョン(案)に関する件について大久保議長からビジョン二〇三〇に向けて上程がされました。理事役員から頂いた意見を参考にしながらブラッシュアップし、より良いビジョン二〇三〇の策定に向け議論を展開しました。



田村委員長(左側)
櫻井副理事長(右側)

京都ブロック協議会

二〇二〇年度会長訪問

二月十九日(水) 八光館(南丹市)にて、一般社団法人船井青年会議所さまと一緒に京都ブロック会長公式訪問が行われました。

船井青年会議所安達卓志理事長、亀岡青年会議所楠敬理事長、そして京都ブロック協議会榎田啓会長によるトークディスカッションが行なわれ、榎田会長が掲げられる組織改革への意見などの話し合いが行われました。多くのメンバーも意見を出し合い、今後の京都ブロックと府内各地青年会議所との関わりを深める良い機会となりました。

その後の懇親会においても榎田会長と直接交流ができる時間を得て、多くの学びを得られた一日となりました。



トークディスカッション 質疑応答風景

出向者報告

京都ブロック協議会 JCMムーブメント創造委員会

京都ブロック協議会JCMムーブメント創造委員会に委員として出向しております。平井亘です。この委員会は委員長の高志君を筆頭に亀岡青年会議所から多くのメンバーが出向しています。

その面々はこちらです。総括幹事に人見一輝君、会計幹事に岡本愛生君、田村悠喜君も委員として、主に広報と拡大の支援を担いとして与えていただいております。

関本委員長のお人柄が色濃くにじむ、やるときはやる！楽しむときは楽しむ！委員会に仕上がっています。

拡大と広報支援を通じてJC活動に、時にはムーブメントを起こすべく活動を展開してまいります。
◀広報戦略セミナーのチラシ

（公社）日本青年会議所 京都地区 京都ブロック協議会

広報 → ビジョン → 戦略

実績と信頼を築くムーブメント創造にやっ!

広報戦略アップデートセミナー

Step 1 「トレンドから見える求められる広報の本質と可能性」
講師：田所 有賀 氏

Step 2 「広報にビジョンを！ストーリーされない広報戦略」
講師：大江 拓介 氏

Step 3 「明日から実践！」JC的広報戦略
事例検証＜LOM広報事例から実践可能な戦略手法を探る＞

2020年 4.25 (土曜日)

受付開始 12:30 定員 180名 (入場無料)
開始時間 13:00 終了予定 16:00

開催場所 長岡京市中央生涯学習センター
3階メインホール
〒603-8227 長岡京区1号 丹波ビル3階3期

問合せ先 京都ブロック協議会 JCMムーブメント創造委員会
委員長 高志 剛 090-6404-6336



激励に駆け付けた
楠理事長



亀岡で開かれた
委員会風景

事業告知

- 4月3日(金) 第5回理事会 (WEB会議)
 - 7日(火) 京都ブロック協議会
新時代のリーダーあり方検討会
 - 11日(土) 4月例会 (WEB例会)
 - 17日(金) 第4回正副役員委員会
(WEB会議)
 - 25日(土) 京都ブロック協議会
広報戦略セミナー
 - 5月8日(金) 第6回理事会
 - 22日(金) 第5回正副役員委員会
 - 日程未定 5月例会
- 和歌山JC激励会

【創立40周年記念式典・ 祝賀会延期のお知らせ】

4月11日土曜日に開催予定をしておりましたが、創立40周年記念式典・祝賀会は新型コロナウイルス感染拡大を懸念して延期させていただきます。

今後の対応につきましては、情勢を踏まえながら開催について検討して参りますのでよろしくお願いいたします。

新入会員紹介

推薦者大久保副理事長
と近藤洋介君



紹介者松浦先輩(右側)
と近藤洋介君(左側)

三月二十三日、会員選衝委員会にて新たに二名の仲間を迎えることができました。

今回は松浦新悟先輩のご紹介により入会頂いた一名の方のご紹介をさせて頂きました。

- ① 会員番号 四四一番
- ② 氏名 近藤 洋介君
- ③ 生年月日 一九八一年一月二十二日
- ④ 勤務先 亀岡市役所
- ⑤ 趣味 釣り、バイク
- ⑥ 推薦理由

常に新たな環境に身を投じようとする自身への期待が感じられました。今後、亀岡青年会議所活動への積極的な参加と組織の力に繋がると確信し推薦致します。

(大久保副理事長)

作 麼 生 ~ふあみりいーダイアリー~

今号、インタビューをさせていただくのは、入会二年目の岡本愛生君です。亀岡JCでは唯一の女性会員になります。何事にも積極的に取り組み、亀岡JCを担う優秀な人材です。まず岡本さんご本人のことからお伺いしていきますよ。

岡本さん三人家族で、買い物が好きで(笑)、インスタグラム・Facebookの発信を行い、社員さんが、やりたいことができる『会社(株)ハンドクラップで取締役を務めています。亀岡JCで組織改革をして欲しいところはあります。

岡本さん結婚して子どもができて活動ができ、諸会議や集まりの時間が深夜など遅くなりすぎない様、時代に即した組織改革をしたら、女性が活躍しやすくなると思います。JCでしたい活動はありますか。

岡本さんイベントや皆が楽しめることをしたいです！

そそろ、ご令弟さん、K部長さんにお話を聞かせて頂きましょう。JC活動をされている岡本さんは、お二人にとってどの様に映っていますか。

K部長さん自身で考え、仕事に支障が無い用に活動しています。

ご令弟さん充実しているように感じます。

お二人からみてJC評は如何ですか？

K部長さん有意義な活動の提供をされているように感じます。

ご令弟さん見識を広める糧になるものを与えて欲しいです。

亀岡JCに入会されて岡本さんの成長を感じる所を教えてください。

K部長さん人の意見を聞くようになり、意見を受け入れて発言できるようになったと感じます。

温かく見守ってくれているお二人に、岡本君から一言お願いします。

岡本さんK部長には健康に会社を想ってくれてありがとうございます。弟には忙しくてなかなか一緒に居れないお母さんの面倒を見てくれて弟には感謝しています。

WEB会議



新型コロナウイルス感染の拡大防止の方策が公益社団法人日本青年会議所から発信され、諸会議はWEB会議を行い、事業は中止、延期またはICTを活用(WEB会議や動画配信)して亀岡青年会議所は活動を行っています。



インタビュー風景
ご令弟(左側)K部長(右側)

お二人から岡本君に一言頂けますか。
K部長さん一杯やって欲しいです。
ご令弟さん納得がいくまでやって下さい。
亀岡JCメンバーに一言頂けますか。
K部長さん亀岡JCさんのエネルギーで世界を変えて下さい。
ご令弟さんお手柔らかに。
本日はありがとうございました。

仙人掌

NHK大河ドラマ「麒麟がくる」が放映され、サンガスタジアムbyKYOCERAもこけら落として賑わい、輝かしいスタートを向かえた。

春が訪れ青年会議所メンバーも創立四十周年をはじめ、様々な事業が活発になる頃と思われたが、昨年十二月に中国湖北省武漢市から始まった新型コロナウイルス感染症は、まだ終息の気配が見えず、集会やイベントも中止になり不安感情を抱いている。

このような予測不可能な中、事業の軌道修正もやむなしであろうかと感じるが、そんな時でも青年会議所からの発信はこのまちに大きな影響力を与えている。

人間の行動の基盤は、理性ではなく感情であり、その中でも不安感情に動かされやすく、そのコントロールは大変難しい。感染症対策も、過去の歴史に学び、知識を積み上げてうまく備えて対応し、不安感情を減らしみんなを助け合える事が肝心。

そのためには正確で信頼すべき情報を発信し続けて行くことが基本であり大切である。情報不足こそが人々の不安を掻き立てるからである。だからこそ、正確で信頼すべき情報を発信していくことが、明るい豊かな社会の実現に繋がるのであろう。